

(様式1)

交教整第19号

令和6年1月24日

文部科学大臣 殿

交野市長

山本 景

施設整備計画の事後評価について

学校施設環境改善交付金交付要綱第8に基づき、下記のとおり施設整備計画の目標の達成状況に係る評価（事後評価）の結果を報告します。

1. 施設整備計画の名称

交野市立学校等施設整備計画

2. 計画期間

令和3年度～令和4年度（2年間）

（担当）

交野市教育委員会

学校教育部まなび舎整備課

住所：大阪府交野市私部2-29-1

電話：072-810-8010

(様式2)

3. 事後評価の実施

(1) 実施時期

事業終了後に実施。

(2) 評価の方法

本市において事後評価を実施し、ホームページで公表する。

4. 総合的な所見

施設整備計画の目標は、おおむね達成できた。防火扉については、建築基準法に基づく定期検査は不適合となっていることもあり、早急な対応が必要となっていたが、当該の整備による法令適合対策を実施し、施設整備計画の目標を達成することができた。

5. 各目標の達成状況

(1) 公立の義務教育諸学校等施設の老朽化対策を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

防火扉については、経年劣化による著しい老朽化のみならず、建築基準法に基づく定期検査は不適合となっていることもあり、早急な対応が必要となっていた。今回の修繕工事により、学校施設の法令適合対策に寄与することができた。

(2) 地震、津波等の災害に備えるための整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

該当なし

(3) 防犯対策など安全性の確保を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

該当なし

(4) 教育環境の質的な向上を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

該当なし

(5) 施設の特徴に配慮した教育環境の充実を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

該当なし

6. 改築後の危険建物等のとりこわし状況

該当なし

(様式3)

7. 事業ごとの実施状況

学校等の名称	目標	事業区分	整備方針				事業完了年月日	(実施しなかった場合) 未実施の理由・今後の対応予定等	備考 (改築事業は、旧施設の とりわし時期を明記)
			事業単位	建物区分	構造区分	全事業期間 (契約～完成)			
郡津小学校	(1)	07	大規模改造(法令等)	校	R	R4.4～R4.8	R4.11.26		令和3年度から令和4年度へ繰越し、事業完了。
岩船小学校	(1)	07	大規模改造(法令等)	校	R	R4.4～R4.8	R4.11.26		令和3年度から令和4年度へ繰越し、事業完了。
妙見坂小学校	(1)	07	大規模改造(法令等)	校	R	R4.4～R4.8	R4.11.26		令和3年度から令和4年度へ繰越し、事業完了。